JOEM-フォーカスセミナーシリーズ(3)

回 転 型 Kelvin probe 装 置 の 開 発 と 有 機 エ レ ク ト ロ ニ ク ス へ の 展 開

《日時》 2024 年 12 月 20 日(金) 15 時 30 分~16 時 50 分(日本時間)

《会 新宿 NS ビル NS 会議室 東ブロック 3A + Zoom 配信 場》

https://www.shinjuku-ns.jp/access/

(所在地: 東京都新宿区西新宿 2-4-1 TEL: 03-3342-4920)

座長 明星大学 古川 一暁

《プログラム》

15:30~16:20 回転型 Kelvin probe 装置の開発と有機エレクトロニクスへの展開

16:20~16:50 ドイツ・アウクスブルク滞在記

要項:有機デバイス開発には金属/有機・有機/有機界面の電子構造を正確に評価することが重 要である。界面近傍で生じる電気双極子や、電荷移動によって生じる空間電荷、永久双極子の 自発配向などによる種々の分極現象は、それぞれがポテンシャルを空間的に変調することにな る。我々のグループではこのような有機膜内の電位分布を、成膜しながら準連続的に測定する ことができる「回転型 Kelvin probe 装置」を開発してきた。本講演では、回転型 Kelvin probe 装置を利用することで見えてきた分子の自発配向現象についての新たな知見や、従来提案され てきたエネルギー接続モデルの妥当性について議論する。

信州大学 工学部 電子情報システム工学科 助教 大原 正裕 先生

17:00~ 懇親会

参加費:会員は参加費・講演要旨代は無料です。(正会員は2名まで無料)

会員以外は参加費として3,000円を申し受けます。(学生は無料)

資料配布:講演資料はダウンロード方式といたします。

懇親会費:費用は実費を申し受けます。

参加登録:http://www.organic-electronics.or.jp/guide/guide_new.htm 内参加登録ボタン

もしくは」の QR コードよりご登録ください。



参加登録・登録の変更は、招待メール発信の関係から 12 月 13 日 (金) までにお願いします。※締切り期日を過ぎてからの参加申し込みは、 テキストを配信できない場合がございますのでご注意ください。

会場へのアクセス:新宿 NS ビル NS 会議室 東ブロック 3A



JR線・京王線・小田急線・東京メトロ丸の内線 新宿駅「南口・西口」より徒歩7分 都営地下鉄線(新宿線)・京王新線

新宿駅「新都心口」より徒歩約6分

西武線(新宿線)

最寄り駅

西武新宿駅より徒歩約15分

都営地下鉄線(大江戸線)

都庁前駅A3出口より徒歩約3分

京王バス(宿41・宿45系統)

新宿駅西口(京王デパート前20番乗り場)⇔

中野車庫・中野駅「新宿 NS ビル」下車

·般社団法人有機エレクトロニクス材料研究会

JOEM: The Japanese Research Association for Organic Electronics Materials